

遊文通信

今回の遊文通信は…

- インクジェット導入
- スタッフ趣味

次世代を見据えて
～新生産機導入のお知らせ枚葉（カット紙）型インクジェットプリンター
TASKalfa Pro 15000c

日本国内一号機導入

いつも『遊文通信』をご愛読いただき誠にありがとうございます。
去る10月18日、遊文舎大阪本社に「TASKalfa Pro 15000c」が導入されました。これは、京セラドキュメントソリューションズが海外の実績を引っ提げて満を持して日本の出版・商業印刷市場に投入したインクジェットプロダクションプリンターです。日本国内一号機となります。その機能と導入の狙い、お客様に提供できる新たな付加価値についてレポートいたします。



▶導入の背景

現在、遊文舎ではハイデルベルグスピードマスター 102 をメイン機としたオフセット印刷ラインとゼロックスイリデッセ、nuvera288 を主体としたトナー POD（プリントオンデマンド）ラインを併設しています。JOBの内容は近年多品種小ロット化に拍車がかかり、平均ロットは2000を切っています。特にカラー印刷の場合、オフセットとPODの損益分岐ラインはロット300です。増加している300～1000のロットの製本加工まで含めた生産性向上が課題となっていました。

▶導入の経緯

数年前から情報収集を重ね、フジフィルムの Jet Press に代表されるハイエンドデジタル印刷機の導入も検討しましたが、市場開発を前提とされていて運用が相当難しく、既存のJOBから速やかに置き換えできそうにありませんでした。また初期

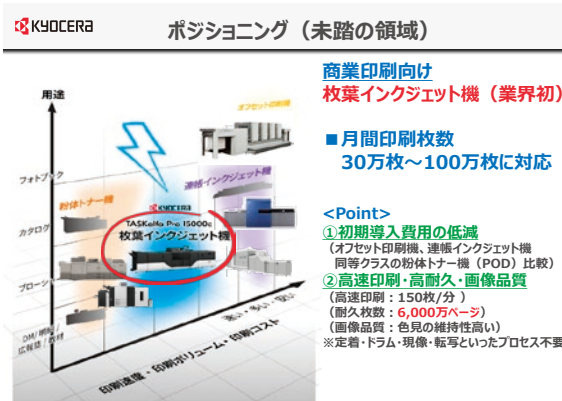
投資が数億円単位で作業スペースの確保も難しく、導入に踏み切れませんでした。そのような中、丁度既存のトナー POD 機とハイエンドデジタル機の中間層を埋めるデジタル機が投入されたので思い切って導入した次第です。

▶TASKalfa のスペックと特長について

- 4色カラー印刷機です。
- 出力スピードはA4片面換算で1時間9000枚と、従来のゼロックス＝イリデッセの25%増しです。
*オールカラー100ページ500冊が5時間程度で出力できます。
- 最大用紙寸法は320cm×450cmですが、無線綴じ冊子製造に特化させるべく、A4、B5の単頁ペラ出力限定の運用を想定しています。
- ホリゾンの製本ラインと相性が抜群で、PODで課題であった用紙のカールが発生しません。
- 解像度は600dpiです。文字の印字品質はオフセットやイリデッセと変わりませんが、カラー写真類はそれらに及びません。
- 塗工紙（コート系）非対応です。

▶お客様に提供できる価値について

印字品質や用紙等条件を満たせばカラー・モノクロ問わず、無線綴じ・中綴じの1000部までの冊子類の造本コストが下がります。また納品までのリードタイムも短縮でき、可変印刷にもより柔軟に対応できます。また最近ご要望が増加しているモノクロ冊子で1部グラビアページをカラーにしたいといったリクエストにもオフセットよりローコスト・短納期で対応できます。



▶ オフセットとデジタルの工程差異

A4・100 ページ・1000 冊・オールカラーの場合

オフセット



デジタル

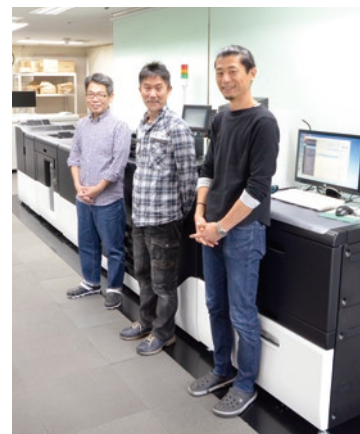


*一つのジョブにつき 100,000 頁 (A4 換算) を上限に運用を検討しています。

インクジェット方式の POD 機運用は弊社にとっても初めてのことで、メーカー様と連携しつつ、お客様の声を広く集めながら商品サービス・品質向上の一助とすべく、取り組んでまいります。今回の投資にとどまらず、変化の激しい印刷業界で存続成長を成し遂げてゆくために、最先端の技術への研鑽を惜しまず、従業員一同成長していく所存です。そのために、お客様は勿論のこと、協力や情報提供をしてくださる取引先の皆様との関係も大切に、どちら様とも win win の関係性を築けますよう努めます。今後とも遊文舎へのご支援の程、引き続きよろしくお願い申し上げます。

代表取締役 木原 庸裕

カラーの
中ロット案件の
ご相談お待ちしております！
私たちが品質保証
いたします！



(左から) 業務部 ●丸●土肥・西澤

スタッフ
趣味

川崎水族館に行ってきました

東京支店 営業 中野 瞬



今年 7 月、神奈川県川崎にオープンした「カワスイ 川崎水族館」に行ってまいりました！私は水族館の雰囲気が好きでよく行くのですが、ここは駅近のビルの中にある都市型的水族館で、「世界の美しい水辺」をテーマに見どころがいっぱいでしたのでご紹介させていただきます！

▼エントランスのフォトスポット

入口から楽しい演出満載！

川崎ルフロンの 9 階と 10 階の 2 フロアを使って、「多摩川」「オセアニア・アジア」「アフリカ」など 6 つのゾーンがあり、それぞれ光、音、映像など重層的に工夫していました。入口を通ってまず目に入るのは、プロジェクターを利用した広々としたフォトスポットです。世界各国の動物が動いており、思わず私も写真を撮っていました(笑)。



コンセプトは「世界の水辺を歩く」

館内は黒を基調とした内装になっていて、光の演出が素敵でした。肝心の水槽には、コンセプト通り世界各国の水辺の生物がたくさん棲んでいました。なかでも、フロア中央に鎮

◀微動だにしないグリーンイグアナ

座する「グリーンイグアナ」と、森の中にいる「カピバラ」を水族館で見ることができ、驚きました。カピバラはご飯タイムだったようで、もしもしゃしている姿がとても可愛かったです。

コロナ対策もばっちり

入り口には消毒液や検温などはもちろん、消毒マットなども設置されておりました。HP や施設入口では、混雑状況をリアルタイムにみれる「混雑ランプ」が設置されており、その心遣いには感動しました。



▲ご飯タイムのカピバラ

今回ご紹介したのは昼の部でしたが、夜限定で流れる映像やライトアップなどもあるので、また違う雰囲気を楽しめそうです。

編集後記

もう気が付いたら 11 月です！ 毎年飽きずにこの時期になると思いますが、1 年が終わるのは早いですね。2020 年も残すところあと 2 か月となりましたが、やり残したことがないよう過ごしたいと思います！ 私は冬になると太るのでそれは気を付けないといけません…。今年は世界的に大変な時代になりましたが、弊社では新しい設備も導入して来年からもお客様のお力になればと思っております。引き続きよろしくお願い致します！ (まるめがね)

今月の紙

紙：モンテルキア
菊判 41.5kg